

ねらいは教育予算削減！？

財務省は、「学校規模の最適化に関する調査」結果まとめで「小中合計で約170億円の効率化」が図られたと強調。全小中学校が12学級以上になれば、全国で5462校が削減でき、教職員も大幅に減らせるとの試算を示し、「積極的に統廃合に取り組む」ことを迫っています。

しかし今でも日本の教育支出は諸外国に比べとても低い状況です。

みんなで力をあわせましょう

学校を守りたい

統廃合計画は、子どもや保護者だけでなく、対象校の地域住民にも大きな衝撃を与えています。

各地で、住民や保護者らが学校存続をめざし会を設立、署名や要望を市に提出しています。

まちぐるみで学校を守る運動が広がっています。

入学者が増えれば 学校は残せる

一人ひとりを丁寧に見てくれる小規模校。

学区外から選択する人も増えています。

統廃合の対象校でも、希望があれば入学できると市教委は答弁しました。

学校統廃合は計画の撤回を

市は、「計画は地域や保護者の要望に応じたものではない」と認めています。

また、学校の統廃合が地域の人口動態に与える影響について調査すら行っていません。

まちづくりと密接にかかわる学校の統廃合は、行政が一方的にすすめるものではなく、計画を作る前に市民の意見をしっかり聞くべきです。

住民や保護者の意見を真摯に受け止め、計画をいったん白紙に戻すことが必要ではないでしょうか？



少子化時代
だからこそ
小さな学校を残すのが
行政の役割!

どう思いますか？

学校統廃合

福山市は、小規模な小・中学校の統廃合計画をすすめようとしています。

統廃合対象の学校明らかに

「福山市小中一貫教育と学校教育環境に関する基本方針」で、「学校の統廃合を検討する要件」(右表)を定めています。

“2020年度末までに統合する方向で速やかに協議に入る”とする要件①の対象校が示されました。

6 小学校
東村▶今津 服部▶駅家東
山野▶加茂 内浦▶千年
広瀬▶加茂 内海▶内海

3 中学校
山野▶加茂
広瀬▶内海
内海▶千年

左記のように、6小3中学校を廃校にし、近隣校に統合する計画です。

2017年度には、要件②にあてはまる学校が統廃合の対象となることが明らかになりました。(2015年5月1日 現在の生徒数しらべ)

8 小学校▶箕島・金江・藤江・大谷台
有磨・常石・山南・能登原
2 中学校▶常金・至誠

子どもや保護者、地域の存続にもかかわる大問題です。

なぜ統廃合するの？

少子化で子どもの数が減るから、仕方ない？
小さな学校はダメなの？
いいえ、決してそんなことはありません。
統廃合についての疑問を、ご一緒に考えませんか？

詳しくは中面を

ご意見をお寄せください 電話・FAX 084-922-2815 日本共産党福山市議団 検索

日本共産党福山市議会報告 2015年 福山市議会での質疑をお知らせします。
広島県福山市霞町3丁目4-25-401 メール info@f-jcp.com